

9月の「お誕生会」！盛り上がった新聞紙のマジック！美味しかったアイスクャンディー！ 〈2020. 9/11〉

9月11(金)、9月生まれの「お誕生会」を実施しました。夏休み明け最初のお誕生会。園児が全員遊戯室に入り、並んで腰を下ろします。

担当の美奈先生が、「〇〇組さん」と呼ぶと、園児たち全員が手を挙げて、先生に負けないような大きな声で「ハイ」と返事をします。元気な声で返事をする習慣が身につけてきたようです。



美奈先生が9月生まれの園児の名前を年中組さんから呼びました。「ハイ」と返事をして前へ出てきます。中には小走りで出てくる子も。名前を呼ばれて本当に嬉しそうです。メロン組のお友だちも呼ばれ、19名のお友だち(先生1名含め)が前の椅子に着席しました。

次に、園児一人ずつの自己紹介と先生のインタビューです。名前や年齢から始まり、年中さんには「好きなかき氷の味は何？」という質問がされました。「イチゴ、メロン、コーラ」などがいろいろな味がありますが、「イチゴ味」が大人気でした。さすがコットベリーで有名な真岡市の子ども達です。年少さんには「好きな食べ物」が質問されました。「ぶどう、イチゴ、メロン、スイカ」など果物を答える子が多いのに驚きました。メロン組の小友田ちゃんにも同じ質問です。好きな食べ物は「ニンジン」と答えるお友だちがいて少しビックリしました。年少さんやメロン組のお友だちが、先生の質問にしっかりと答えることができ、すごいなと感じました。年長さんには「どこの小学校へ行くの？」という質問が。「真岡小」「真岡西小」「中村小」などとしっかりと答えることができました。すると、次にサプライズが待ちっていました。実はこの日(11日)は愛梨先生の●●回目の誕生日だったのです。先生も可愛らしくインタビューに答えてくれました。最後に、みんなで誕生者の人数を数えた後、「お誕生日おめでとう」と言葉のプレゼントをしました。インタビューコーナー終了後、子ども達は園長先生から手渡されたプレゼントを抱えて嬉しそうに自席に戻りました。

次に有美先生と愛梨先生が前に出て、全員で「トントントントン クレヨンしんちゃん」の手遊びをしました。アニメ「クレヨンしんちゃん」に出てくるキャラクターがたくさん登場する手遊びなので、子ども達も楽しそうでした。それまで落ち着かなかった子も、一瞬で美有先生、愛梨先生と同じ動きを始めました。サスガですね。



次に新聞紙で作った帽子や眼鏡で可愛らしく変装をした、謎の先生が登場しました。(初めは誰先生だろうと不思議そうでしたが、話し始めると、その声で分かったようです。可愛(加)らしく変装していたのは河井(加)先生でした。)すると、その格好を見て子ども達は大笑い。何が始まるのかとワクワクしていると、新聞紙を使ったマジックです。初めは「新聞紙を短めの筒状に丸め、先生が『ちんぷいぷい』とおまじないをすると、何と『色つきのヤシの木』になる」というマジック。筒状の新聞紙が急にヤシの木になったので子ども達はビックリした様子です。次は、「新聞紙を今度は長めの筒状に丸め、同じようにおまじないをすると、今度は『長ばしご』になる」というマジックです。筒状の物が急にはしごになったので、子ども達は大喜びでした。お誕生日会の後、年長さんのクラスにマジックで使われた「ヤシの木」「長ばしご」がプレゼントされました。子ども達は、またまた大喜びでした。

お誕生日会の後は、先生方手作りのケーキを前にして担任の先生と一緒に記念写真を撮りました。また、お部屋に戻ると、「お誕生会恒例」のプレゼントが全員に配られました。今回は、子ども達の大好きなアイスクャンディーです。暑い日が続いているので、冷たいおやつは子ども達にとって素晴らしいごちそうだったようです。

【写真】・・・(一番上～3段目)お誕生日を迎え、インタビューに答えている様子。好きな食べ物は、やはり果物が多かったようです。特にイチゴの人気はダントツです。(4段目左3枚)美奈先生の「新聞紙を使ったマジック」。マジックは、子ども達にとって、現実的にありえないことが目の前で起こる不思議さを体感することができます。その体験によって、子どもたちは驚く、感動するなどの様々な感情を味わうことができます。豊かな感情は大切です！(最後の6枚)大好きな先生と一緒にポーズを決めて記念写真を撮る！嬉しそうです！